

屋外用 Seamlessline LED照明器具/PWM方式調光兼用型



S05-LED (N)-FPL
(100/200V共用, 50/60Hz共用)

取扱説明書

保存用

25年10月02

お買い上げありがとうございました。ご使用前に必ずお読みください。
取付工事には電気工事士の資格が必要です。必ず電気工事店へご依頼ください。
この説明書は取付工事が終わりましたら製品をご使用になるお客様に必ずお渡しください。

営業本部/東京都品川区西五反田1-13-5 : 03-3492-4460 最新の連絡先はホームページ<https://www.dnlighting.co.jp>をご確認ください。

安全上の注意



警告

<ul style="list-style-type: none"> ●取付工事や清掃のときは、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。 ●万一、煙がでたり、変な臭いがあるなどの異常状態が発生した場合はすぐに電源を切ってください。そのまま使用すると、感電、火災の原因となります。また、異常状態がおさまったことを確認してから工事店、電器店に修理を依頼してください。 	<ul style="list-style-type: none"> ●器具の分解、改造は絶対にしないでください。故障、落下、感電、火災の原因となります。
<ul style="list-style-type: none"> ●取付工事は、取扱説明書にしたがって確実にこなしてください。感電、火災、ケガの原因となります。 ●電源送り容量は合計5Aまでとし、器具間での電源送りによる連結使用可能灯数は、取扱説明書のご使用上の注意にしたがってください。容量オーバーした場合、火災の原因となります。 ●器具の取り付けは、器具の質量に耐えるところに取扱説明書にしたがって確実にこなしてください。取り付けに不備があると落下し、感電、ケガの原因となります。 ●電源接続の際は、取扱説明書にしたがって確実にこなしてください。接続が不完全ですと、感電、火災の原因となります。 	<ul style="list-style-type: none"> ●器具に搭載している直流電源装置やLEDモジュールの部品には、絶対に触れないでください。感電の原因となります。 ●紙や布や断熱材などでおおったり、燃えやすいものに近づけないでください。故障、火災の原因となります。 ●器具の隙間に金属類や燃えやすいものを差し込まないでください。感電、火災の原因となります。 ●器具を造営材などへ埋め込んで使用しないでください。放熱が悪くなり、故障、火災の原因となります。 ●万一、結露以外に水の浸入が見られた場合はそのまま使用しないでください。故障、感電、火災の原因となります。
	<ul style="list-style-type: none"> ●アース工事は、電気設備技術基準にしたがって確実にこなしてください。アースが不完全ですと感電の原因となります。



注意

<ul style="list-style-type: none"> ●電源電圧は、AC100V±6VまたはAC200V±20V以内で使用してください。LEDモジュールの短寿命、不点灯、チラツキ、直流電源装置の故障、火災の原因となることがあります。 ●清掃する際は、シンナーやベンジンなどの溶剤を使用しないでください。水を濡らした柔らかい布でよく絞ってから拭いてください。カバーが劣化し破損の原因となることがあります。 ●下記のような使用環境・条件下では使用しないでください。早期の錆発生、故障、落下、ケガ、感電、火災の原因となることがあります。 <ol style="list-style-type: none"> 1) 水に浸かるおそれのあるところ(取付面が凹状の場所など) 2) 常時高温高湿になること(サウナ、ホテルの大浴場など) 3) 振動、衝撃のあるところ 4) 明らかに強風が吹く場所・地域(離島含む)と判断されること(風避けない建物の屋上、橋など) 5) 硫黄や塩素が存在する腐食性雰囲気のあるところ(温泉地など) 6) 引火する危険性の雰囲気(ガソリン、可燃性スプレー、シンナー、ラッカーなど) 7) 粉塵の多いところ 8) 塩害の影響を受ける地域(海岸に近いところなど) 9) 塩素を使用しているところ(プールなど) 10) 荷重がかかること 11) 人がぶら下がったり、足で踏みつけられたりするおそれのあるところ 12) 草木や落ち葉で覆われるようなところ 13) つららが発生するような寒冷地や積雪地域 ●過度な荷重をかけないでください。故障、落下の原因となることがあります。 	<ul style="list-style-type: none"> ●器具の樹脂部分に塗料などを塗らないでください。樹脂部分が劣化し、故障、感電、火災の原因となることがあります。 ●器具の温度上昇は収納部の容積や器具と周囲の造営材との距離に影響されますので、放熱には十分注意してください。放熱が悪いと、故障、火災の原因となることがあります。 ●暖房機器、火気などの上や近接したところでは使用しないでください。故障、火災の原因となることがあります。 ●器具を被照射面に近接した位置に取り付けしないでください。被照射面の変色や変質、火災の原因となることがあります。 ●濡れた手でコネクタを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。 ●可燃性造営材に取り付ける場合には周囲の造営材から30mm以上離して設置してください(取付面は除く)。火災の原因となることがあります。 ●取付穴をあけないでください。故障、感電、火災の原因となることがあります。 ●点灯している器具を長時間直視するのはおやめください。目を痛めたり、目に悪影響を及ぼすおそれがあります。 ●変形したサドルは使用しないでください。器具落下によるケガの原因となることがあります。 ●上向き以外に取り付ける場合は、落下防止ワイヤー(付属)を必ず使用してください。落下によるケガの原因となることがあります。 ●誤って落下させた器具は使用しないでください。故障、火災の原因となることがあります。 ●その他、工事上の制約がありますので、器具の取り付けに際しては「電気設備技術基準」にしたがって施工してください。
--	---

ご使用上の注意

<ul style="list-style-type: none"> ●周囲温度は-10℃～35℃の範囲で使用してください。不点灯、チラツキ、明るさ低下、故障の原因となることがあります。特に、周囲温度が高い場合など設置環境によっては、樹脂部品(照明カバーやコネクタなど)の変色を伴う劣化・破損の原因となりますので次の事項を守ってください。 <ol style="list-style-type: none"> ① 2台以上並べて設置する場合には、相互の熱の影響を受けますので50mm以上間隔を空けて通風に注意してください。 ② 狭く周囲に空気の対流が過熱がこもりやすい場所での埋め込み設置は、最小施工寸法より大きくしてLED照明器具が過熱しないようにしてください。 ③ 他の光源近傍や付近に熱源を置かないでください。 ④ 直射日光の当たる場所や紫外線の多い場所には設置しないでください。 ●器具間の電源、信号送りをする場合は、電源渡りケーブルDKW(別売)、調光信号渡りケーブルCKW(別売)を使用し、連結使用可能灯数は100Vで使用の場合は10灯以内、200Vで使用の場合は20灯以内としてください。 ●点灯および消灯直後にLEDモジュールからの熱による金属の膨脹収縮で、きしみ音が発生する場合がありますが、安全上に問題ありません。 ●近くで赤外線リモコン機器を使用しないでください。リモコン機器が正常に動作しないことがあります。リモコンの受信部には、LEDモジュールの光が入らないよう配慮してください。 ●塗料や接着剤などの揮発性の溶剤が使用される場所では使用しないでください。樹脂部品(照明カバーやコネクタなど)の劣化、破損の原因となることがあります。 ●周囲に硫黄成分が存在する場所では使用しないでください。光色変化、光束低下、不点灯の原因となることがあります。 ●器具を並列に取り付ける場合は、器具1台分の間隔以上離してください。熱干渉により光束が落ちたり、直流電源装置やLEDモジュールの短寿命の原因となることがあります。 ●調光信号線にはFCPEV相当0.9x1ペアまたは1.2x1ペアを総配線長100m以内で使用してください。 ●電源波形に歪みや変動があるときはチラツキを生じたり、照明器具に若干のうなり(音)を生じることがあります。 	<ul style="list-style-type: none"> ●ラジオやテレビなどの音響および映像機器の近くで点灯しますと、雑音が入ることがありますのでご注意ください。雑音が入るときは器具から1m以上離して使用してください。 ●LED素子は、経時的に光色、明るさのバラツキが発生する場合があります。ご了承ください。 ●LED素子にはバラツキがあるため、同一形式商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合がございます。ご了承ください。 ●調光する際は、指定調光器を必ず使用してください。 ●施工方法、使用方法によっては、電圧降下が生じることがありますので次の事項を守ってください。 <ol style="list-style-type: none"> ① 器具およびその配線と通信ケーブルなどは、近接しないように施工してください。 ② 器具およびその配線と電子機器とをあまり近づけないようにしてください。 ③ 器具に近接してワイヤレスマイクを使用すると、雑音が入り正常に動作しない場合があります。また、赤外線リモコン機器や盗難防止センサーを近接して使用しますと機器が正常に動作しない場合があります。 ●交換の際は器具ごと交換してください。LEDモジュールやLED素子単体では交換できませんのでご注意ください。 ●調光用照明器具は、直流電源装置内の使用部品の微弱振動により若干のうなり(音)を生じます。竣工引渡直後の未使用の部屋などにおいては、うなりが大きく聞こえることがあります。家具や空調が設置された実居住空間の中では暗騒音によるマスク効果によって、うなり(音)が聞き消され聞こえなくなりますが、特に静かな環境が要求される場所(録音スタジオや寝室など)への取り付けの際は、うなり(音)を考慮して設置してください。 ●点灯直後わずかに音がすることがありますが異常ではありません。 ●漏電遮断器の種類によって直流電源装置からの高周波の漏洩電流の影響により漏電遮断器が動作する場合があります。この場合には高周波対応型漏電遮断器を使用してください。 ●被照射物の染料や顔料の特性によって、LEDの可視光により退色や変色する場合があります。 ●直射日光の当たる場所では使用しないでください。器具の過熱、故障、短寿命の原因となることがあります。
---	--

保守・点検

<ul style="list-style-type: none"> ●照明器具および関連部品(直流電源装置・調光器・モジュール)には耐用年数があります。耐用年数とは、照明器具等が部材の経年劣化等によって不具合が生じる、または不具合が生じる頻度が高くなり交換を要するまでの使用期間をいい、「適正交換時期(8~10年)」と「耐用の限度(15年)」があります。 ●設置して8~10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。 ※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(日本照明工業会ガイド A111-2024) 	<ul style="list-style-type: none"> ※LED光源は寿命がきても、暗くなりますが点灯続けます。点灯できるからといって継続して使用が可能というわけではありません。 ●周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、耐用年数が短くなります。 ●1年に1回は、「安全チェックシート」により、自主点検してください。(弊社のホームページまたは製品カタログに掲載) ●3年に1回は、工事店等の専門家による点検をお受けください。 ●点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙・発火・感電などに至る恐れがあります。
--	---

(仕様と定価格は予告なく変更することがあります。)

定格

形式	全長 (mm)	本体質量 (kg) 拡散タイプ/集光タイプ	入力電圧 (V)	入力電流 (A)	入力電力 (W)
SO5-LED (N) 550□□-FPL	550	0.49/0.55	100/200	0.13/0.073	11.9/12.5
SO5-LED (N) 850□□-FPL	850	0.73/0.82	100/200	0.19/0.11	17.7/18.8
SO5-LED (N) 1000□□-FPL	1000	0.79/0.90	100/200	0.21/0.12	20.5/21.4
SO5-LED (N) 1250□□-FPL	1250	0.90/1.03	100/200	0.27/0.14	25.8/26.4
SO5-LED (N) 1500□□-FPL	1500	1.00/1.16	100/200	0.30/0.16	28.7/29.0

- 周波数50/60Hz共用
- SO5-LED(N)-FPLでの電源送りは100V時最大10灯、200V時最大20灯以内としてください。
- 形式のNは集光タイプ、N無しは拡散タイプ、□□は色記号 (Nは昼白色、W40は白色、WWは温白色、L30、L28は電球色)

